

## 広大な現場でも、施工と管理が楽に！



### 岩盤地質の広大な現場を 丁張レスで施工

今回の現場は、約21万平米という東京ドーム4個が入る、広大な敷地の採石場跡地にメガソーラを作る造成現場だ。採石場跡地であるために地質は岩盤。丁張設置（杭打ち）が困難でかなりの労力が掛かり、測量作業員の確保も困難を期すと想定された現場だそう。今回の現場を施工するのは、静岡県の山本建設（株）様。導入の経緯について担当営業に聞いた。「当初の計画だと、岩盤なので丁張設置が課題だったので、スマートコンストラクションを導入すれば、丁張レスで施工が出来ます！一度体験してください！」と係長 山田哲也さんに勧めたそう。山田係長に導入の決め手について伺った。「最初は半信半疑だったが、今回の地質での丁張設置の労力を考えると、丁張レスは魅力的でした」と話した。



土木部係長 山田哲也さん



協会社 オペレータ  
和田泰之さん

### 静岡県 山本建設（株）様

1918年（大正7年）創業以来、お客様の満足を第一に考え、『地域を大切に、地元を大切に』をモットーに、高い満足度を提案している。

常に向上心を持ち新しい事へとチャレンジする中、今回スマートコンストラクションを導入した。

掲載月:2016年7月

### ICT建機の機能が 工期短縮を実現

「ICT建機に初めて乗ったけど想像以上にすごいね!」とオペレータの倉田工業（株）和田泰之さんはICT建機について笑顔で教えてくれた。「法面の仕上げ工程では建機を運転するオペレータを誘導する手元作業員の感覚によって、法面の仕上がりが左右される。このICT建機を使えば、仕上がりが統一されると確信したよ」とも話した。今回の現場のような、硬い地盤は、割れやすく、修正ができない為に、ICT建機の設定図面を少し手前に設定することで、掘り過ぎることなく確実に作業ができ、施工スピードが大幅にアップしたそう。スピードが上がることで工期短縮し、コスト軽減にも役立ったそう。和田さんは、「これからの現場は、ICT建機をどんどん導入して、たくさんのオペレータにICT建機の凄さを知って欲しい」とも話した。

